

平成30年6月20日

★新着ニュース



下関市立大学PBLで
学生がハロウィン用かぼちゃ苗を植えました

下関農林事務所農業部

6月19日、下関市立大学生が豊北町のほ場約2.4aに、ハロウィン用のかぼちゃ苗の植え付け作業を行いました。

下関市立大学では県花卉農協の応募したPBL（プロジェクト遂行型の授業科目）を採択し、「ハロウィンかぼちゃの需要創出に効果的なイベントプロデュース」をテーマに今年度の授業を開始しています。植え付け作業はその授業の一環として、生産現場の理解を深めるために実施されたものです。

学生たちは作業に先立ち、農業部職員からかぼちゃの栽培や植え付け方法などの説明を受けた後、ていねいに約1m間隔で苗を植えていました。さらに、定植終了後、観賞用かぼちゃの生産者に教わりながら、クワを使って黒マルチ張りも実施しました。学生たちはクワで土を寄せる役、黒マルチを広げる役とに役割分担をして、効率的に作業を実施していました。

農業部では、平成30年度から3カ年のプロジェクト課題活動として「ハロウィンかぼちゃ産地の育成」に取り組むこととしており、産学官で連携し、産地振興を図っていきます。



【農業部職員による定植方法の説明】



【苗の定植の様子】

《お問い合わせ先》

下関農林事務所農業部

TEL : 083-766-1206 FAX : 083-766-1184 メール : a17107@pref.yamaguchi.lg.jp